



My Town Tobetsu

広報

とらべつ

発行＝当別町 編集＝企画課

No.425 平成元年2月1日発行



2

平成元年という新たな時代
への幕開けとなった成人式。
心は喜びと緊張でいっぱい。

昭和60年の「国際青年年」を記念して、町では青年海外研修派遣事業を行っています。
 毎年3人の青年を海外に10年間派遣し、未来を担う青年の国際的視野を大いに広げてもらおうというものです。昭和63年度は、待永由美子さん（柴町）、宮本和広さん（太美町）、増田秀則さん（高岡）が昨年9月21日から10月4日までの14日間、イギリス、フランス、西ドイツ、スイス、オランダを視察してきました。今月号と来月号の2回にわたり、その報告をお届けします。今回は、待永さんと宮本さんの報告です。

「国際青年年」記念事業 昭和63年度青年海外研修報告

「オランダ」 待永由美子

●意志と努力で、自らつくりあげた国

オランダの国土の広さは、九州とほぼ同じ位で、その4分の1は、オランダの人々の意志と努力によって、海を堤防で仕切り、干拓して造り出した土地で、街には花が多く、美しい運河が流れ、テコレーションされた窓など街全体がまるで公園と美術館のようです。

●木靴とダイヤの工場
オランダの木靴は、愛らしい花模様の入ったもので、もともとは下男とか召し使いな

です。木の中をくり抜き、やすりをかけ、色をつけて、約2週間かかって出来上ります。私も、はいてみましたが、靴下がひっかかり、とても日常的とは思えませんでした。ダイヤのカッティングは、オランダが世界で一番優れていると言われます。工場のショールームには、目のくらむばかりのダイヤが展示され、女性の目をひきました。

●アンネ・フランクの家

1944年8月4日、心弱き密告者によってとらえられ収容所へ送られた14歳のアンネと母と姉も処刑されました。父だけが生き残り、現在の「アンネの日記」が公開さ

れたのです。オランダの人達は、よりよき未来を求めてやまなかつたアンネの夢と希望を受け継ぎ、この家を永久に保存する事にしたのです。アンネの部屋には、雑誌の切り抜きやアンネの日記、絵のほかに戦争の悲惨な写真が展示されていきました。メッセージのノートに、私も「二度と永遠に戦争が起こらないように」と書いて来ました。

●すばらしい老人ホーム

「ヘッド・フレイパ・ハウス」という11階建の建物が3棟ある480室の規模の老人ホームを見学しました。このホームは、入居している老人を中心に、近くから通院して食事、談話、治療などを受けている

くつろいだ雰囲気のある老人ホーム (アムステルダム)



老人にも利用されています。このホームの中で老人だけの社会をつくるのではなく、外部の人達とふれあいながら自力で生活できるように運営されています。
 老人の人は、とても明るくて優しく、おほかたです。気軽に話しかけたり、手をとり合ったり、ジュースを一緒にのみに、写真をとったり、日本の様に隔離されたイメージを持つ老人ホームからは、想像もつかない楽しいものでした。
 ●合理的なホームステイ
 北オランダのハーレムという町で、ギリターさんという



名物の風車と街並 (オランダ)

ちでした。

「西ドイツ・スイス」 宮本 和広

●陽気な人々と明るい街

ビールと美術の街、そして陽気なドイツ人。ミュンヘンは、とても明るい街でした。さつそく14、18世紀の巨匠

たちの絵画900点を展示しているアルテピナコテーク美術館の見学。そして次の日は市立老人ホームの見学でした。このホームは、医療設備も整っており、更に温水プールやボウリング場もあるユニークなものでした。しかし、費用も高く、矛盾も感じましたが、老後を幸せにすごしてほしいと願いホームを後にしました。

●青少年のスポーツ

スポーツ・ユースセント(BSG)は、スポーツを通じて健全な市民の育成をめざし、18歳までの88万人の青少年が、46の種目でトレーニングやスポーツ大会を通じてコミュニケーションを図り、遊びや音楽などで体と心を鍛えています。しかし、ここは、レクリエーション主体の活動であり、スポーツ大会になると実力の差が出て来て、スポーツ離れもあるという事です。誰にでも利用され、地域に根ざしたものになるために、家族ぐるみで利用できれば、もっと広く普及すると思えました。

●緑豊かで美しいスイス

飛行機から見下ろしたスイスは、とても緑が多く、絵のような田園が広がっています。人口38万の都市チューリッヒは、経済の中心で、川と湖に囲まれ自然と調和した美しい街です。この街からノーベル賞受賞者17人を出したスイス連邦工科大学に行きました。アインシュタインやレントゲンなどもこの大学の

卒業生だそうです

●日本人学校の子どもたち

ウエスター市にある日本人学校は、設立してからまだ13年です。生徒は、小学1年生から中学3年生まで63人で、先生は日本から派遣された教官6人、地元教官8人です。ドイツ語の学習のほかは日本の文部省の教育に準じて教育をしています。教科書は日本で一番よく使われているもの



郊外の農家風景 (スイス)

が選ばれ、理科の教材や顕微鏡などは日本から送られて来るものを使用しています。日本の教育に立ちおけないという気遣いがいたるところで感じられる学校でした。異なった文化を吸収する事は、子供たちにとって、広い視野でものを見、考えることになり、それは私には羨ましい事でありました。
 (続きは来月号お届けします)



おどる人形のしかけがあるミュンヘンの市庁舎 (西ドイツ)

330人が大人の仲間入り



第41回当別町成人式が1月15日町公民館で、晴れ着やスーツに身を包んだ若者約180人が参加して行われました。

今年町内で成人になるのは、昭和43年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた、男性173人、女性157人の合計330人で、昨年と比較すると7人の増加になっており、過去6年間では1番多い数となりました。

式では、新成人を代表して大西裕樹さんと武井美左英さんが「社会人としての自覚を身につけ、郷土の発展につくします」と力強く宣誓をしました。

お祝いにつけつけた配野定平町長は「21世紀は国際化社会、国際的感覚を身につけ、この生まれ育った郷土の発展に向け努力することに、大きく期待をしております」と激励の言葉を贈りました。

この日は、当別中学校のOBによる演奏会が予定されていましたが、天皇崩御のため中止となり、代わりに記録映画「当別開基百年」を観賞しました。

この映画は昭和45年に制作されたもので、自分たちが生まれた頃の町の様子が写し出されると、昔を思い出しなつかしそうに見入っていました。

当別小学校（奈良孝秋校長・児童数804人）では、第20回記念全道書き初め展覧会（北海道書道協会主催）で、学校団体の部で見事7年連続の団体優勝をしました。

同校は、書道教育が盛んで全道書道コンクールや全道学校朝日書道展などで優秀な成績をおさめています。

同展覧会へは、昭和56年から出展し、57年から7年連続優勝となっており、子供たちも練習の成果に喜んでます。

今回の出点数は163点で、昨年暮に行われた審査会で、特別賞に16点、特選に16点、優秀作に49点が選ばれ、総合点で701点を挙げ、準優勝の赤平市立平岸小学校に373点の大差をつけての優勝となりました。

1月12月札幌市民会館で行われた表彰式には、奈良校長、見崎敬行先生や特別賞を受賞した16人の児童が出席し、北海道知事優勝旗と楯を、受賞しました。

特別賞、特選者は次のとおり（敬称略）

- ▶特別賞 豊島堅太、宮本正士（1年）、河村佳英、金田奈都美、福島駒貴（2年）、上上順子、山田絢乃（3年）、重原利佳、庵有希子、小林景子、岩木隆之（4年）、近藤嘉宏、豊島修治（5年）、土上

当別小7年連続全道優勝



- 兼司、後藤めぐみ、前田真希恵（6年）
- ▶特選 高橋祐輝、井野里美（1年）、栄木幸子、吉田美穂（2年）、近藤亜美、神田亜希子、吉竹奈々、山内崇（3年）、瀬戸宏佳、荒谷日登美、野生須美奈子（4年）、河村佳典、船橋浩美、渡辺健太郎（5年生）、中野渡恵、長内孝史（6年）

町教育委員会主催の少年スキー教室が1月9日から12日までの4日間の日程で、中小屋スキー場で開かれ、町内の小学3・4年生58人がゲレンデにシュプールを描きました。

冬休みを利用し、スキー技術を身につけてもらおうと毎年開いているもので、参加者は初心者や初級者がほとんどです。

初日は前日の暖気で、ゲレンデがアイスバーン状態で、コンディションは悪かったが、子供たちは4グループに分かれ、当別スキー連盟所属の山崎雄指導員ら4人の講師からブルークやブルークボーゲンなどを教わっていました。

子供たちは、4日間の練習で全長200m、平均斜度10度のコースを滑り降りることを目標に、しりもちをつきながらも頑張っていました。

ゲレンデにシュプール



まちの話題
あれこれ



あなたの地区の楽しい催しや、できごとなどを、企画課広報広聴係に、どしどし、お知らせください。

(☎3局2330 内線243)

「新春子どもレクリエーション大会」が1月22日、町公民館で開かれ小・中学生約300人が参加して、百人一首のカルタ取りに熱戦を繰り広げました。

町青少年育成会（内海英徳会長）が毎年主催しているもので、今年で16回をむかえる大会には、各子供会の代表が1チーム5人編成で男17チーム、女18チームが出場しトーナメント方式で勝敗を競いました。

会場には、子供会役員や父母ら約200人が応援にかけつけ、子供たちの白熱した試合に、盛んな声援を送っていました。

5時間におよんだ大会の結果は、男子優勝中小屋、準優勝蕨岱、3位樺戸町、栄町各子供会。女子優勝対雁、準優勝蕨岱、3位茂平沢、栄町各子供会でした。

"カルタ"取りに熱戦



国民年金だより

年金相談

Q&A④

■老齢基礎年金の受給資格期間

Q 老齢基礎年金を受けるためには25年以上の資格期間が必要であると聞きましたが、この資格期間にはどのような期間が含まれるのでしょうか。

A 老齢基礎年金の受給資格期間には、保険料納付済期間及び保険料免除期間の他に次に掲げる期間(合算対象期間)が含まれます。

①国民年金に任意加入できる期間のうち、被保険者にならなかった期間(60歳未満の期間に限る。)

②国民年金の任意脱退の承認を受けて被保険者にならなかった期間

③厚生・共済年金の加入期間
Q 私は昭和21年生まれの主婦です。今まで国民年金に任意加入したことがありません。新年金制度になった昭和

61年4月から国民年金の第3号被保険者になりましたが、60歳まで加入しても20年しか期間がありません。私のようなサラリーマンの妻が、国民年金に任意加入しなかった昭和61年3月以前の期間はどうなるのでしょうか。

A 新年金制度では、サラリーマン(厚生・共済年金加入者)の被扶養配偶者となっている妻(もしくは夫)は、60歳まで国民年金の第3号被保険者として強制加入となります。一方、従来の国民年金においては、このような人は任意加入の扱いとなっていましたので、老齢基礎年金の算定においては、任意加入しなかった期間は年金額の計算には算入されません。しかし、受給資格期間にはカラ期間として算入されます。

なお、カラ期間と60歳までの第3号被保険者期間を合わせても25年以上の受給資格期間を満たせない場合は、60歳から65歳までの間に国民年金に任意加入して受給資格期間

を満たすことが出来るよう制度が新たに設けられています。

Q 私はもうすぐ60歳になりますが、国民年金保険料納付済期間が足りないため、60歳以降も国民年金に任意加入したいと思いますが、保険料はどのようになりますか。

A 任意加入した時の保険料額は、60歳前と同じようにその年度に定められた保険料額となります。

なお、60歳になるまでに老齢基礎年金の受給資格期間が足りない場合、国民年金に任意加入する方法のほかには次の方法があります。

①60歳以後厚生年金の適用事業所に勤める。
②60歳まで厚生年金適用事業所に勤めていた方で、退職後厚生年金保険第4種被保険者(任意継続)として加入する。(ただし生年月日等の制限があります)

■年金相談所の開設

主催 札幌北社会保険事務所
相談日 2月20日(月)
場所・時間 当別町商工会館 午前10時～午後3時

健診と相談

乳幼児健診

◎3カ月児・6カ月児健診
とき 2月14日(火)
受付 13時～13時50分
ところ 母子健康センター
◎股関節脱臼検査
対象 満3カ月の乳児
とき 2月14日(火)
受付 13時～13時30分
ところ 当別保健所
料金 1,120円

母親学級

Bコース お母さんの栄養学
とき 2月2日(木)
受付 9時20分～9時30分
ところ 当保健所

◎コース (赤ちゃんの発達とつけ)

とき 2月22日(水)
受付 12時50分～13時
ところ 母子健康センター

妊婦健診

とき 2月20日(月)
受付 13時～13時30分
ところ 母子健康センター
料金 無料

フツ素塗布

とき 2月10日(金)
受付 9時～11時
ところ 当別保健所
料金 フツ素塗布720円
サフォライド塗布480円～600円

※当日は歯をみがき、歯ブラシ、タオルをお持ちください。

予防接種

ツ反	BCG	会場	受付時間
3月1日	3月3日	母子健康センター	13:00~13:30
三種混合			
2月9日		母子健康センター	13:00~13:30
3月9日		母子健康センター	

成人病クリニック

内容 血圧や糖尿病、貧血、高脂血症、心臓病に関する検査や指導を行います。
とき 2月21日(火)
受付 9時～11時
ところ 当別保健所
料金 血圧、尿、心電図は無料(ただし40歳以上)その他の有料
申込先 保健衛生係 ☎3-2330 内線126・127

精神衛生相談

心の健康の悩みや酒害について専門医による相談を受けます。
とき 2月23日(木)
受付 13時～14時
ところ 当別保健所

成人病健康相談

内容 血圧や尿の検査および食事、日常生活の健康管理について相談を受けます。
とき 2月7日(火)
受付 9時30分～11時
ところ 役場福祉相談室

「楽しくやせる会」に来てみませんか

健康のために減量したいという女性を対象に始まったこの教室も今年で3年目。昨年は定員を上回る希望者が殺到し、うれしい悲鳴を上げました。継続して教室に参加された8人の減量の様子をみると、3週間で平均体重減少が

こんにちは 保健婦

☎3-2330(内線127)

- 800g、皮下脂肪厚の減少4.6cmと努力の成果がうかがえます。
- あなたも来てみませんか
- 昨年、町の成人病検診を受けた女性

性の約14%(42人)の方が太りすぎでした。体重は気にならないけれど減量のきっかけがつかめないというあなた。成人病を予防し、健康にすごすた



めに「楽しくやせる会」に参加してみませんか。
対象 40歳以上の女性
検診などで減量を勧められている方で心疾患を有せず運動が可能の方
場所 母子健康センター(元町)

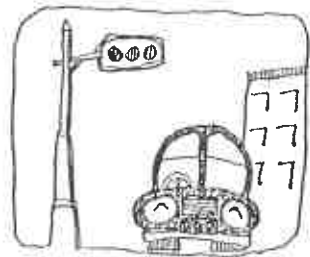
参加料 無料
持ち物 スラックス、筆記用具、健康手帳
申し込み 住民課保健衛生係、保健婦までご連絡ください。

(☎3-2330番内線127) 定員(25人)になりしだい締め切ります。

プログラム

コース	日程	時間	内容	スタッフ
基礎	3月7日(火)	午後1時～3時45分	どうすればやせられるか 楽しくやせるためのワンステップ おいしくたべよう——食事のポイント——	保健婦 体育指導員 栄養士
応用	3月28日(火)	午後1時～3時30分	楽しく、やせるためのツーステップ こうしたら、やせられる!?	体育指導員 保健婦

お知らせ



冬道は スピードダウンを

2月は、本格的な降雪と厳しい寒さが続くため、積雪や路面凍結など道路環境が一段と悪化し、地吹雪、車の巻き上げる雪煙りが原因の視界不良による事故や、スリップによる追突事故など、冬道特有の交通事故が多発します。

運転者も歩行者もお互いに交通ルールを守り、とくに冬道では、お互いに譲り合いの心で運転し、交通事故の防止に努めましょう。

◎冬道では、先を急ぐため前車との距離が接近しがちになります。前車が急ブレーキをかけても追突しないよう。車間距離は夏の2倍以上を保つよう心掛けましょう。

◎冬道の路上駐、停車は、著しく交通の障害となりますから絶対にやめましょう。

◎信号が青になっても、車の動きをよく見て、安全を確認してから横断しましょう。

◎急な飛び出しや、車の直前、直後の横断は大変危険ですから絶対にやめましょう。

(わたしも交通安全運動)

町職員の募集 保母・言語障害 専任指導員

保母の募集要綱

- 採用人員 一人(女子)
- 応募資格 保母資格を有する者で、昭和43年4月1日までに生まれた者
- 採用予定 平成元年4月1日
- 試験期日 3月10日(金)
- 提出書類 履歴書(3カ月以内に撮影の写真添付)
- 提出書類
- 採用月日 平成元年4月1日
- 言語障害専任指導員募集要綱
- 採用人員 一人(女子)
- 応募資格 ことばの教室指導員として一年以上の経験者で幼稚園教諭普通免許状又は保母資格を有する者
- 採用月日 平成元年4月1日
- 試験期日 3月10日(金)
- 提出書類 履歴書(3カ月以内に撮影の写真添付)

- ②保母資格証明書の写し
- ③成績証明書及び卒業証明書(見込み含む)
- ④人物に関する調査書
- ⑤身体検査書(公立病院又は保健所発行)
- ⑥住民票をそれぞれ一部
- ⑦提出書類
- ⑧履歴書(3カ月以内に撮影の写真添付)
- ⑨幼稚園教諭普通免許状又は保母資格証明書の写し
- ⑩最終卒業学校の卒業証明書
- ⑪人物に関する調査書
- ⑫単位成績証明書
- ⑬身体検査書(公立病院又は保健所発行)
- ⑭住民票簿本及び身分証明書
- ⑮問い合わせ 教育委員会管理課総務係(☎3-2689番)まで

臨時職員の募集 事務・臨時保母など

- 平成元年度中に採用予定の役場の一般事務臨時職員及び保育所の臨時保母、臨時調理員、雑役婦を次の要領で募集いたします。
- 登録資格
- ①臨時事務員 35歳未満の女子で高校卒業程度の学力を有する者
- ②臨時保母 有資格者で50歳未満の女子
- ③臨時調理員 有資格者で50歳未満の女子
- ④臨時雑役婦 50歳未満で健康な女子
- (いずれも4月1日現在の年齢)
- 登録の有効期間 平成元年4月1日から平成2年3月31日まで
- 採用条件
- ①採用期間 5カ月以内で更新し最高10カ月まで
- ②賃金 一日、事務員、3900円、4000円
- ③有資格保母、4400円
- ④有資格調理員、4300円
- ⑤雑役婦、3900円
- ⑥社会保険等 2カ月を超えて雇用する場合は政府管掌の健康保険や厚生年金、雇用保険に加入します。
- ⑦申し込み 印鑑、写真、住民票を持って総務課職員係役場2階で登録カードに必要事項を記入してください。

活用くだいて、 農地等取得資金

農林漁業金融公庫の農地等

取得資金の取り扱いが改正され、一定の要件を満たす場合の「担い手による取得」では、貸付限度額が大幅に引き上げられ、融資率も100%になりました。

これにより、経営規模拡大のための資金調達が容易になるものと思われま。

適用要件(すべてを満たすことが必要)

①経営主又は後継者が比較的年(54歳以下)であること。

新着図書から

公民館図書室

- 貸出は、午前10時～午後5時
- 休館日は、毎週月曜日、祝日
- 貸出期間は、2週間です
- 貸出冊数は、3冊までです
- 利用は、無料です

一般図書

著者	図書名
森村 誠一	吉良忠臣蔵(下)
北方 謙三	風の中の女
江川 晴	産婦人科病棟
山川 健一	真夏のニール
日高 晴郎	こころによりくもりのちははれ
笹沢 左保	悪女木曜日に死す
辻 真先	TOKYO殺しのトレンディ
久丸 修	周波数α殺人事件
赤川 次郎	二階の沈黙
//	七番目の花嫁

児童図書

著者	図書名
かこ さとし	くまちゃんのかいもの
てらおかくにお	くみちゃんのおかたづけ
熊谷 元一	二ほんのかきのき
五味 太郎	かぶさんとんだ
池田 大作	ほしのゆうえんち
浜田 廣介	ないた赤おに
杉浦 宏	うみべのいきもの
ジルパークレム	小川のほとりで
矢玉 四郎	しゃっくり百万べん
神本 浩右	こんなときどうする救急事典

参加者募集 歩くスキーの集い

当別町歩くスキークラブ主催の「第3回スウェーデンヒルス歩くスキーの集い」を開催します。

是非参加ください。

日時 2月11日(土) 午前9時30分

参加資格 小学生以上

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

コース 5.10の2

参加料 無料

申し込み期限 2月10日まで

申し込み・問い合わせ 町公民館(☎3-2511)まで

アイデア募集 ふるさと創生事業

国は「地方が知恵を出し、中央が支援する」という、これまでとは異なった発想に基づいて「自ら考え自ら実践する地域づくり」事業を創設しました。これは全国各地における自主的な地域づくりへの取り組みを支援し、「ふるさと創生事業」として全国市町村に対して一律に一億円配分を決定したものです。

実施年度は限られた期間ですが、この資金の有効活用を図るためにも広く町民のアイデアを募集します。

事業内容

- ①事業実施主体は当別町
- ②事業実施期間は昭和63年度～平成元年度とする。
- ③事業内容は本町の歴史、伝統、文化、産業等を生かし、独自の、個性的な地域づくりを行うため、主にソフト事業とする。(例 人材の育成、町おこし、地域間交流、国際交流、伝統文化の継承、

地域アイデンティティの確立、イメージづくり、地域特産品の開発、地場産業の育成、地域情報化の推進、イベントの開催、地域福祉サービスマス、健康づくり、生涯学習の推進など。

提出先 企画課企画振興係
(☎3-2330番内線23)まで

参加者募集 スキーバス

当別スキー同好会では、次の要領でスキーバスの会員を募集しています。

- 日時 2月26日(日)
- 午前8時出発 当別中央外 科前集合
- 行先 富良野国際スキー場
- 会費 3,000円(小学

生以下2,500円)
申し込み 先着50人
会費を添えて田西薬局(☎3-23379番)まで

3月2日は 無料法律相談日

町では、毎月第一木曜日の午後1時から3時まで、無料法律相談を行っています。
3月2日(木)は相談日です。相談を受ける方は、前日までに、福祉保育課社会係(☎3-23330番内線133)まで

忘れていませんか 基本健康診査

町では、昭和63年4月以降基本健康診査を受けていない方のために、町内医療機関で基本健康診査を実施しますのでご利用ください。

- ▼日程 2月15日～3月15日、土・日曜日を除く
- ▼時間 午前9時～12時
- ▼医療機関 池田診療所、近藤診療所、当別中央外科、勤医協診療所

所、太美中央医院、堀江病院
▼対象 当別町の住民で40歳以上の方
▼内容
全員 身体計測、尿(糖、たん白、潜血)、血圧、血液(総コレステロール、肝機能検査)心電図検査、診察必要な方のみ 眼底、血糖、貧血検査
▼料金 5,500円(精密検査は2,000円)

ただし、町で負担しますの受診者の個人負担はあり
▼申し込み 住民課保健衛生係窓口または電話(☎3-23330番内線127)まで申し込みください。受診券を発行致します。

2月16日から 所得税の確定申告

昭和63年分の所得税の確定申告は、2月16日(木)から3月15日(水)までです。
なお、申告にあたっての相談業務を次の日程で行います。

- ①送られてきた申告書及び納付書を使用すること。
- ②複写式の申告書の場合は、ボールペンで強く、しっかりと書き、切り離さないで提出のこと。
- ③書き損じの申告書は、書き直しの申告書に添付して提出すること。
- ④申告書は郵送、又は最寄りの税務署へ提出のこと。

町では、毎月第一木曜日の午後1時から3時まで、無料法律相談を行っています。
3月2日(木)は相談日です。相談を受ける方は、前日までに、福祉保育課社会係(☎3-23330番内線133)まで

長寿で健康なまちづくり④

健康保険事業安定化計画

■医師への信頼と医療機関の効果的活用

前回までは、病気をいかにして予防するかということに、視点を置き説明いたしました。今回は、今回は万が一病気がかかった場合、どのように対処すべきかについて説明いたします。

怖い病気やケガも私たちの心掛けや考え方によって、その治療効果も大きく違ってきます。

その心掛けの第一歩は、まず医師を信頼することから始まります。病気やケガは私たちの肉体的みならず、心までも不安定な状態にしてしまします。

医師はそんな状態から私たちを救ってくれる、病気やケガの専門家なのです。日頃から医師への上手な

かり方(イラスト参照)を身につけ、医師の適切な指導のもと医療機関を効果的に活用し、病気やケガの一日も早い快復を図ることが大切です。

■やめよう重複受診

町では皆さんの医療機関の利用状況をいろいろな角度から集計、分析していますが、その中で一番問題視しているのが重複受診です。重複受診とは、同じ病気で同時に複数の病院にかり治療を受ける行為をいいますが、「百害あって一利なし」の例えのごとく治療効果を妨げることはあっても促進することはありません。重複受診の結果、一緒に飲むことのできない薬や、同じ効きめの薬を2倍、3倍と体内に取り入れることにより、薬害や副作用をひきおこし、病気やケガを長期化する

ことがあります。また、病院をかえるごとに最初から検査をやり直すため、せっかくなので早期発見された病気が、度重なる

る検査の間に進行し取り返しのつかないことにもなりかねません。医師を信頼し絶対に重複受診はやめましょう。

お知らせ

■新元号施行にかかる被保険者証(保険証)の取扱い

現在、既に交付されている被保険者証については、有効期限が旧元号(昭和)で表示されており、書き替え等の必要はありませんので、今後そのままご使用ください。

医師の上手なかりかた



みんなの広場

剣道ス、ポーツ少年団 元気に鏡開き

当別剣道連盟と当別剣道ス
ポーツ少年団合同の鏡開きが
1月8日、町環境改善セン
ターで行われました。



この日は、少年団に所属す
る小、中学生を中心に約60人

が集まり、剣道連盟の先生を
相手に、切り返しなどのかか
りげいこを元気のよい掛け声
を上げて行いました。

このあと、指導に当たって
いる千葉英一教諭が江戸時代
から続いている鏡開きの由来
を説明しました。

また、少年団を代表して山
北さとみちゃん(当別小3年)
が少年団の誓いを力
強く読み上げまし
た。

けいこ初めと終わ
りの合図に鳴らす初
太鼓や真剣での鏡も
ち切りは、天皇陛下
の崩御で中止となり
ましたが、参加者は
父母の会らの協力で
150人分もある、
直径60センチと50セ
ンチの鏡もちをおし
るこにして食べまし
た。

成功に向け話し合い あそ雪の広場

冬のビックイイベント「第7
回あそ雪の広場」が、2月17
日から19日までの3日間、町
内の阿蘇公園で開かれます。

今年も当別青年会議所など
17団体が参加する実行委員会
を構成し、準備に入っていま
す。今年も「親と子のふれ合
いを求めて」をテーマにテレ
ビやアニメの人気者の雪像が
予定されています。

2年前から始まった打上げ
花火大会は、毎年2、500人
もの人が見にくるなど、好評
のため内容を更に充実させた
いと実行委員会も力を入れて
います。
また、人気のスノーモービ
ルを始め、雪上車乗会、歩
くスキーの集い、ゲーム大会
なども計画されています。



「多くの人に参加してもら
い、冬の生活を楽しいものに
してほしい」と実行委員会事
務局長の堀川和雄さん。

1月18日には各団体の代表
を集めて実務者会議(写真)
を開くなど、仕事の合間を
ぬって、イベント成功に向け
あちこち走り回ります。

「雪不足のため作業も大変
苦労するのは」と心配され
ていますが、2月上旬からは
雪像づくりが急ピッチで行わ
れます。
成功に向け頑張ってほしい
ものです。

写真・ふる

さとの鳥 ⑪

冬鳥で秋に渡って来て、多
くはさらに南下しますが、一
部は冬も残っています。

農耕地や山林にすみ、冬は
公園や庭・えき台にも来てリ
ンゴやパンくずを食べます。
ナナカマドやイボタの実に
群れている
ことも多
いようです。

ムクドリ
大ききで、
茶色で、胸
かけては白と黒のまだら模様
になっています。

数は少ないが、胸から腹に
かけて赤褐色と白のまだらの
ハチジョウウツグミもいます。
飛びながらクイックイッと
鳴きます。

ツグミ



野館午郎さん撮影

個性を引きだす パッチワーク教室



「二本の針で根
気よく縫い上げ、
出来上がった時
の満足感は最高
です」と公民館
教室でパッチワー
クを指導する田
淵恵子さん。

12月から3月
まで、毎週金曜
日午前10時から
2時間、22人の
主婦らと壁掛け
作りなどに精を
出しています。
今年で3年目
になるというこ
の教室も「手作
りの味」がうけて、今は静かな
ブームを呼んでいるとのこと
です。
コンパスや分度器を使い、工
作用紙に図柄を書いて、端切れ
を一枚一枚切って、デジジーキ
ルト(菊の模様)など30センチ
四方のキルトに仕上げます。
3月までには、はりさし、
花びん敷、なべ敷、最後には
1・6平方メートルの壁掛を
キルティング仕上げで完成させ
たいと意欲的です。
「文化祭で見た作品が素晴
らしかったので、自分でも
作ってみようと思って参加し
ました」と山谷律子さん。
「細かい作業なので、根気強
くなければだめですね。でも
楽しいですよ」と話します。参
加者の皆さんは、パッチワー
クで個性を引きだし、自分の
世界を広げているようです。



石崎久太郎さん
(当別太・95歳)

スクレツパー 作りが自慢

「私が5歳の時(明治31年
3月)に富山県から両親に
連れられ、北村に開拓に入っ
た」という石崎久太郎さん。
父親は鍛冶職人で、北村
で鍛冶屋を経営したが、毎
年のように洪水に苦しめら
れたため、5年目に当別ら
れたため、(現在栄町)に来て、
鍛冶屋を開いたそうです。

「当時町には3軒の駄菓子
子屋があってね」と子供の
ころに通った店をなつかし
く思いうかべ話します。
父親の手伝いをして鍛冶
職人になった石崎さんはス
クレツパーという馬にひか
して土をならす機械の製作
を得意としており、随分と評
判も良かったと自慢します。

また「昭和初期に発動機
を導入したのは当別で最初
だったはず」と昔を振り返
ります。
現在の地で農業を営んで
50年。明治、大正、昭和、
そして平成と時代の流れの
早さに感慨深げに話すおじ
いさん。これからも頑張っ
てください。

編集後記

年が明けてから、例年にな
く降雪量が少なく、暖気の日
が続くなどして、家の囲りに
積んだ雪もずいぶん溶けて
しまいました。

除雪のことを考えると大変
うれしいことですが、札幌雪
まつりの雪像づくりやスキー
場では、雪不足で困っている
とのこと。

町内でも2月17日から3日
間、あそ公園で雪祭りが開か
れます。

「このままでは、雪不足が心
配です」と雪祭りの実行委員
会の皆さんをやきもきさせて
います。

人のうごき

1月1日現在 (前月との比較)	
総数	16,066人 (-18)
男	8,061人 (-6)
女	8,005人 (-12)
世帯数	5,302戸 (+2)
12月中の出生	8人
死亡	10人
転入	48人
転出	64人



縦覧ください 固定資産課税台帳

固定資産課税台帳の縦覧を次の日程で行います。

町内に土地、建物、償却資産を所有している方は、この機会に縦覧ください。

期間 3月1日(水) 13時20日(月)まで
(日曜日を除く)

時間 平日は午前8時55分から午後5時まで
土曜日は午前8時55分から午後0時30分まで

場所 役場町民ホール(庁舎1階)

問い合わせ 税務課資産税

係(☎3-2330番内線115・116)まで

出場チーム募集

ミニバレーボール

日時 2月26日(日) 午前9時

会場 当別小学校体育館

対象 18歳以上の町民

チーム編成 1チーム4人
ただし、男性2人とする。

参加料 1,000円(1チーム)

主催 体育指導委員協議会

申し込み及び問い合わせ

町公民館内体育振興係(☎3-2511番)まで

家族で参加ください。

第2・第4土曜日

国の行政機関休み

国の行政機関は、1月から第2・第4土曜日が休みとなっています。

町内にある札幌法務局当別出張所も第2・第4土曜日が休日(閉庁)となりましたので、ご理解とご協力をお願いします。

ご寄付ありがとうございました

ごさいました

1万円 松浦スミさん(西町)

10万円 福島辰男さん(当別)

3万円 宮永恒夫さん(栄町)

5,000円 笠田光秀さん(川下左岸)から

1,000円 長谷川恭子さん(樺戸町)から

1,000円 長谷川恭子さん(樺戸町)から

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

から夫方太郎さん
2万円 戈田留治さん(万代町)から妻キヌエさん
1万円 一原靖幸さん(青山中央)から父直行さん
5万円 平塚静男さん(中小屋)から父安五郎さん
がそれぞれ死去したことに伴い、故人が生前お世話になったお礼として
2万円 榎当別電装サービス 大越利之さん(栄町)から
本年の年賀状を止めて福祉事業にと
靴下カバー82枚 宇島ハツエさん(対雁通)から
靴下カバー49枚 田村ミサホさん(万代町)から
それぞれ養護老人ホーム長寿園に寄贈されました。

当番医のお知らせ

当番医については変更することがあります。診療前に必ずお確かめください。また救急以外の夜間診療はさけてください。

平日は17時より翌朝9時まで
土曜は12時より翌朝7時まで
日曜、休日は7時より翌朝9時まで

2月	1池	2勤	3中	4太	⑤堀	6中	7勤	8近
	9池	10堀	⑪近	⑫堀	13勤	14太	15近	16池
	17堀	18堀	⑲勤	20太	21池	22堀	23堀	24中
	25近	⑳太	27池	28堀	/	/	/	/
3月	1堀	2太	3勤	4中	⑤池	6堀	7堀	8近

池田医院	☎3-2016	白樺町
近藤診療所	☎3-2021	旭町
中央外科	☎3-3004	旭町
太美中央病院	☎6-2332	太美町
勤医協	☎3-3010	末広町
堀江病院	☎2-3111	樺戸町

戸籍の窓

12月16日～1月15日届出
おめでとうございます

氏名	父母	住所
菅原真由子	久志/涼子	春日町
清水美帆	忠文/公恵	北栄町
橋彩香	靖夫/敬子	対雁通
梅本真史	利男/公美子	末広町
宮本保	隆/美代子	春日町
真鍋智代	誠/直子	万代町
岩瀬允孝	孝一/光恵	上当別

おくりやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	住所
松浦力太郎	(74)	本人	西町
城戸儀平	(70)	本人	末広町
才田キヌエ	(63)	留治	万代町
一原直行	(76)	本人	青山中央
鶴羽まき	(69)	本人	大町
佐々木捨治	(79)	本人	対雁通
丸山春三郎	(71)	本人	中小屋
平塚安五郎	(77)	静男	元町
岩淵友次郎	(64)	本人	対雁通
長谷川秋光	(82)	本人	青山中央
平方太一郎	(77)	本人	六軒町
繪内善二郎	(65)	フ	六軒町
谷口初喜	(81)	本人	六軒町